

# インフォメイトしよ

## ▶特集:泌尿器科のご紹介

～前立腺がんの治療法とロボット支援下手術～

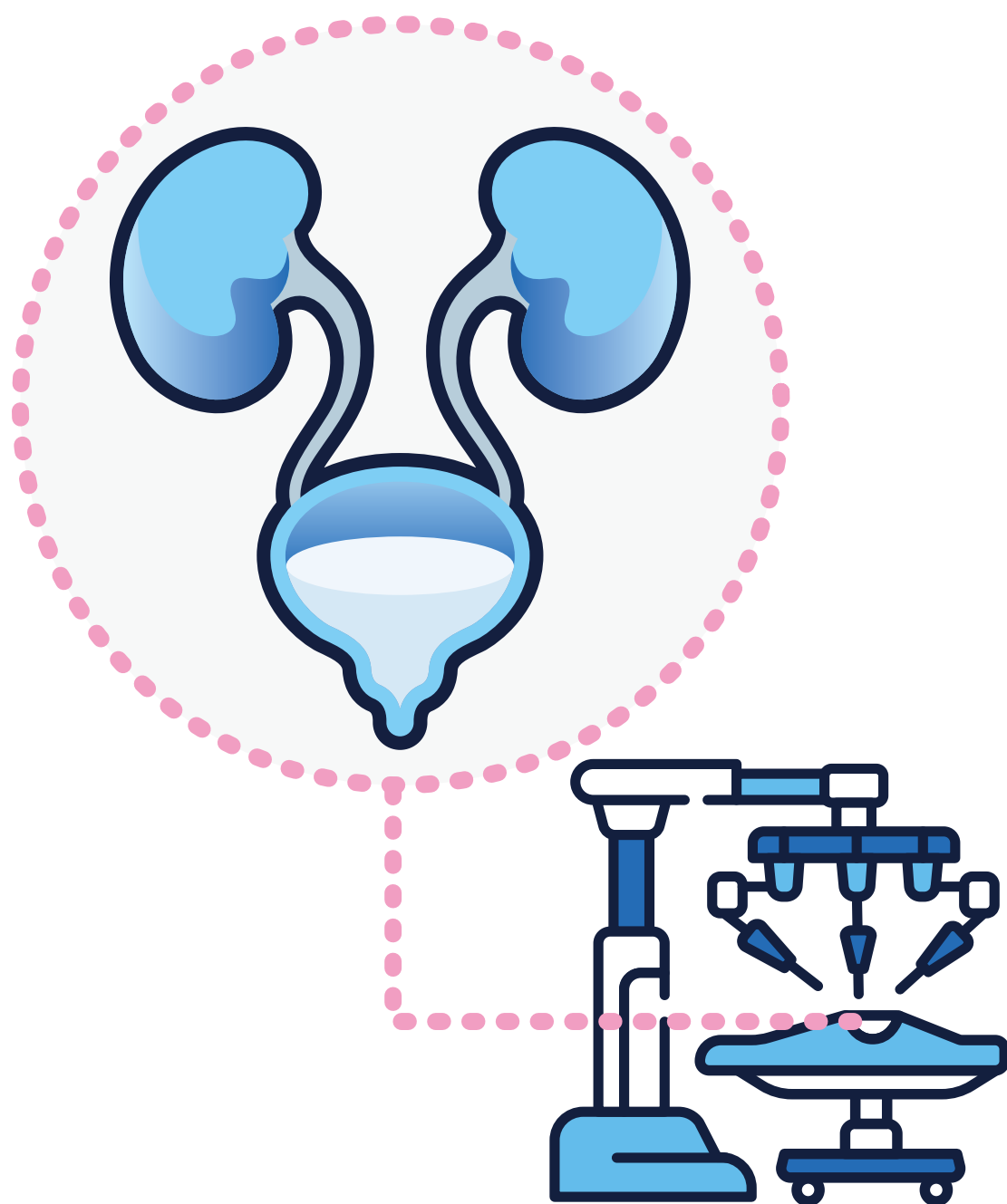
▷ Topics: ペースメーカー外来のご紹介・・・P05

市民公開講座を開催しました・・・P06

2023.Dec

Vol. **41**

- 〈病院の理念〉  
一人ひとりの命と健康を守り、医療の質の向上に努め、熱意と誇りを持って地域社会に貢献することを目指します
- 〈病院の方針〉
- 1 地域医療支援病院として地域連携を推進します
  - 2 科学的根拠に基づいた医療を提供します
  - 3 急性期病院として高度専門医療、救急医療を実践します
  - 4 がん拠点病院としてがんの予防から治療までを担います
  - 5 信頼される優れた医療人を育成します
  - 6 健全な病院経営に努めます



## うまみのもと、いろいろ

### ●顆粒や粉末・ペースト状などのだし素

なんといっても手軽で便利!!お財布にもやさしいものが多いです。塩が入っているものがほとんど(塩分無添加や減塩もありますが、塩分ゼロではない)なので、あとから加える調味料を少なめにしましょう。

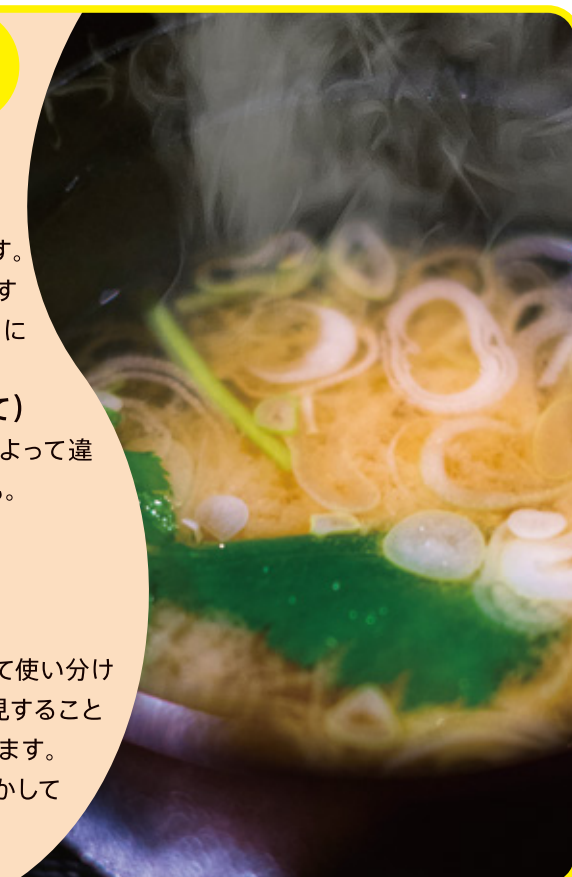
### ●だしパック(粉碎した昆布や鰹などのティーパック仕立て)

指示量の水を入れて煮立てるタイプがほとんど。塩分は商品によって違います。「これだけで煮物が出来ます」としっかり味付けタイプも。素材だけで、塩分無添加のものもあります。

### ●めんつゆなどの合わせ調味料

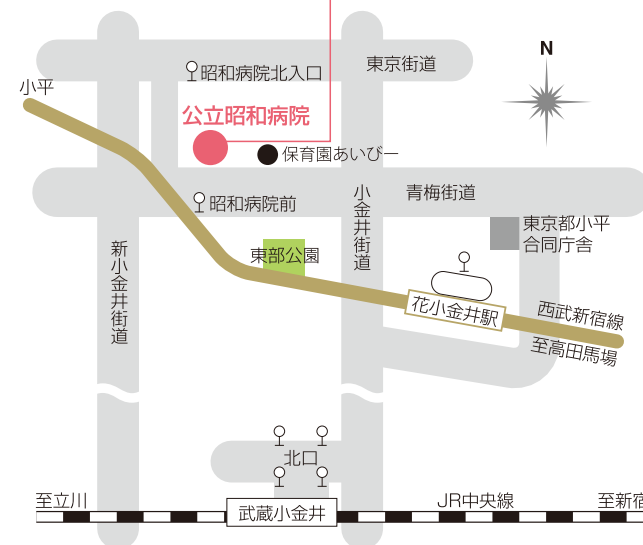
だしと調味料がミックスされ、ひとつで味付けが決められます。

お好み(と、お値段)で、どれを使ってもよいのですが、表示を確認して使い分けましょう。余分な塩分を摂らないためには、調味料を入れる前に味見することをお勧めします。手のクセで使いすぎたりすることを防ぎやすくなります。「おいしく食べられる、最少量の調味料」を使うことで、うまみを活かして塩分を減らすことができます。



## 交通案内

- 西武新宿線「花小金井」駅 北口下車
- 立川バス『寺51』昭和病院行き乗車8分「昭和病院」下車  
立川バス『寺56』大沼団地行き乗車8分「昭和病院前」下車
- JR中央線「武蔵小金井」駅 北口下車
- 西武バス『武21』錦城高校経由東久留米駅西口行き乗車20分  
「昭和病院北入口」下車900m
- JR中央線「国分寺」駅 北口下車
- 立川バス『寺51』昭和病院行き乗車30分「昭和病院」下車  
立川バス『寺56』大沼団地行き乗車30分「昭和病院前」下車
- 西武池袋線「東久留米」駅 西口下車
- 西武バス『武21』西団地経由武蔵小金井駅行き乗車20分  
「昭和病院北入口」下車900m
- 西武新宿線「小平」駅
- 北口下車小平市コミュニティタクシー(ぶるべー号)  
大沼ルート乗車15分「昭和病院」にて下車
- 南口下車西武バス『武17』昭和病院経由  
武蔵小金井駅行き乗車10分「昭和病院」下車
- 都営バス『梅70』青梅車庫前～花小金井駅北口「昭和病院前」下車



# 公立昭和病院

【発行】公立昭和病院  
【編集】広報委員会

〒187-8510 東京都小平市花小金井8-1-1 [www.kouritu-showa.jp](http://www.kouritu-showa.jp)  
Tel:042-461-0052(予約専用ダイヤル:042-461-4896) Fax:042-464-7912



# 泌尿器科のご紹介

## 「前立腺がんの治療法とロボット支援下手術」

泌尿器科部長 塚本 哲郎

前号(第40号)では、令和4年9月に導入した手術支援ロボットの紹介をさせていただきました。現在、外科・消化器外科、呼吸器外科、産婦人科、泌尿器科でこの手術支援ロボットを用いた手術が行われています。本号では、泌尿器科におけるロボット支援下手術の現状を詳しくご紹介します。



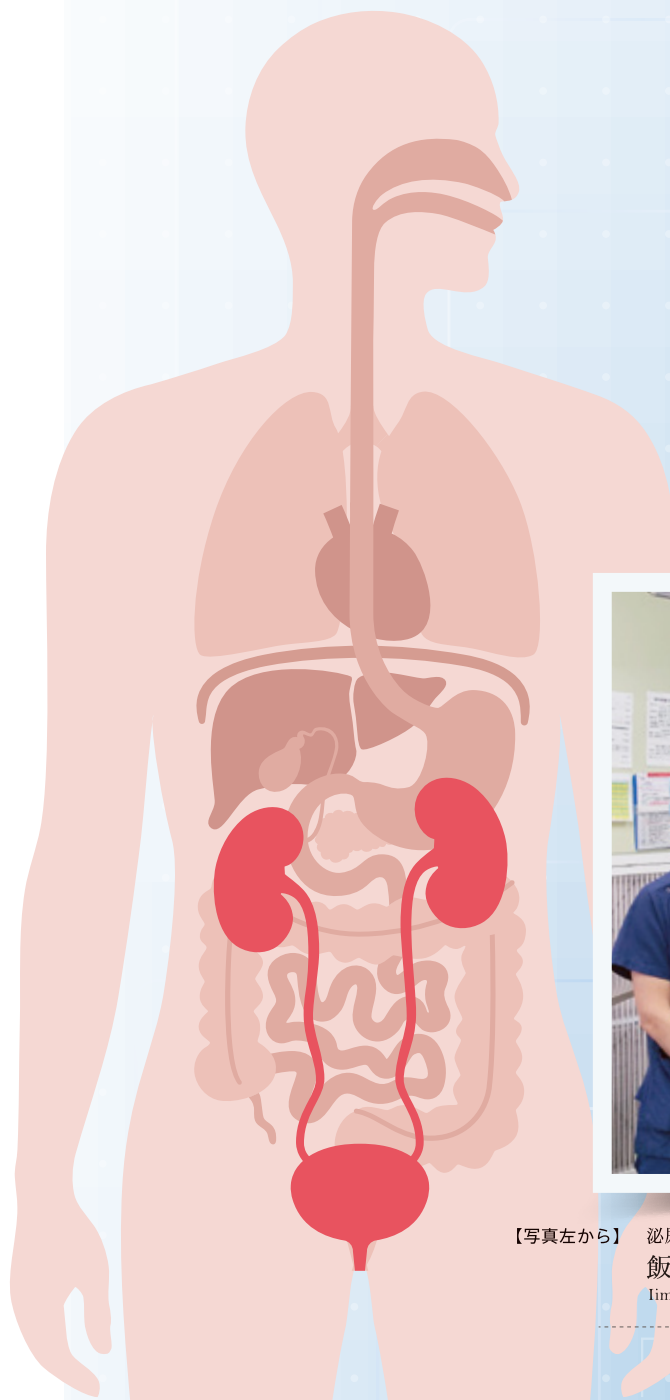
【写真左から】

泌尿器科 医長  
飯村 康正  
Iimura Yasumasa

泌尿器科 部長  
塚本 哲郎  
Tsukamoto Tetsuro

泌尿器科 医長  
上原 翔  
Uehara Syo

泌尿器科 専修医  
山口 良友  
Yamaguchi Yoshitomo



### 前立腺がんに対する治療方法

前立腺がんは、人口の高齢化とPSA健診(血液を数ml採取するだけでわかります)の普及によって、罹患数が非常に増加し、今や

日本全国の男性がんの中でトップとなっています(表)。しかし、その他の部位のがんと比較して死亡率は低く、とくに転移のない前立腺がんの5年生存率はほぼ100%となっています。

### 治療の選択肢

転移のない前立腺がん患者さんが実際どのような治療を受けているかと言うと、手術の他に、放射線治療やホルモン療法、さらには無治療で経過を見ているだけの方も相当数いらっしゃいます。

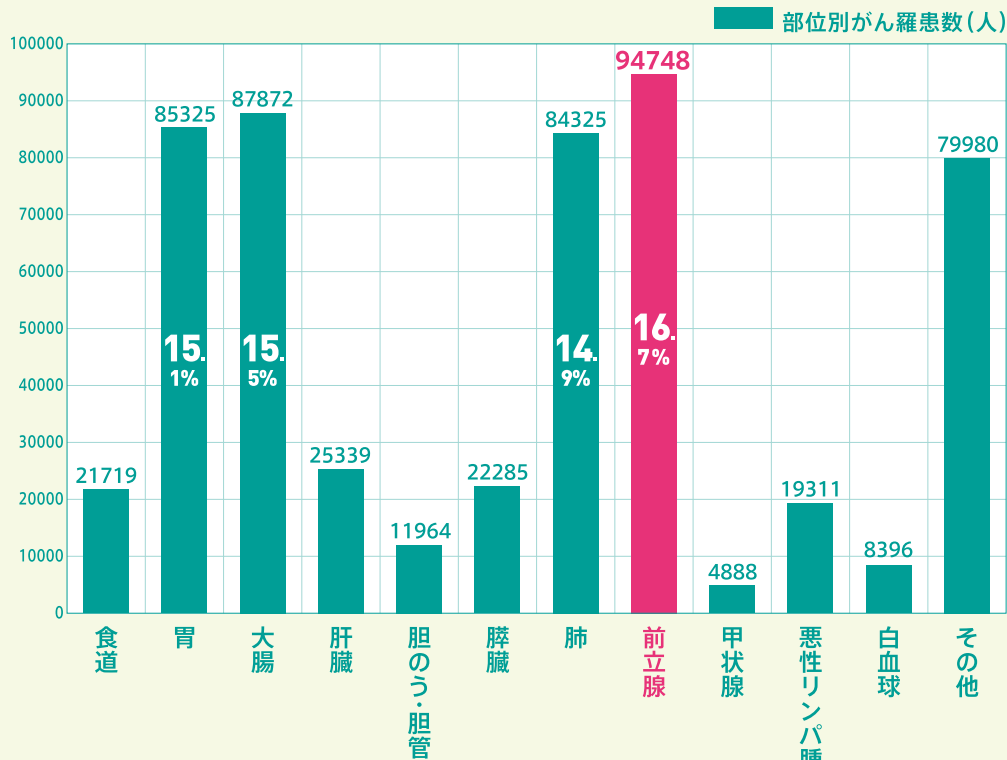
がんなのに無治療と言うと驚かれる方も多いと思いますが、前立腺がんはその他のがんと比較して一般的に進行が遅いうえに、より高齢の方に見つかることが多いため、無治療でも本来の寿命を全うできることが少なくありません。どんな治療でもそれなりに副作用がありますから、治療しなくても本来の寿命を全うできるなら治療しないに越したことはありません。したがって、身体的にそれなりの負担を強いる手術は比較的若年の方に対する治療法ということになります。

しかし、ときには進行が速いことが想定されるような、たちの悪い前立腺がんや無治療で経過をみるということが精神的ストレスになる方もいらっしゃいますので、比較的高齢な方でも大きな合併症のない元気な方なら手術を行うこともあります。

また、放射線治療は手術と同等の治療効果が期待できるもう一つの根治的治療法であるため、実際の治療選択は患者本人、家族、主治医の間でよく吟味して決定することになります。

表. [部位別がん罹患数 男性 (2019年)]

厚生労働省と国立がん研究センターにより2022年5月に公表された「2019年の全国がん登録」によると、新たにがんと診断された罹患数は99万9,075人。  
(※上皮内がんを除く ※総数は男女および性別不詳の合計)



※グラフ「その他」は、口腔・咽頭、喉頭、皮膚、乳房、膀胱、腎・尿路(膀胱除く)、脳・中枢神経系、多発性骨髄腫の合計

「公益財団法人日本対がん協会HPより」



## 前立腺がんの手術

それでは前立腺がんの手術にお話を進めます。前立腺は男性固有の臓器ですが、骨盤の奥深く、膀胱の下で尿道を取り巻くように存在しています。

前立腺がんの根治手術では、前立腺とそのすぐ後方に付属している精嚢という袋状の臓器を一緒に摘出し、膀胱と尿道を吻合します(図)。

## 従来の開腹手術

従来の開腹手術は、

- ① 骨盤の奥深くで、視野が確保しにくいこと
- ② 摘除しなければならぬ前立腺と温存しなければならぬ尿道括約筋が接しており、がんの根治性と術後尿禁制(尿を漏らさない機能)とのバランスをとるのが難しいこと
- ③ 前立腺が静脈叢に囲まれていて術中出血が多いこと

などから比較的難易度の高い手術とされてきました。

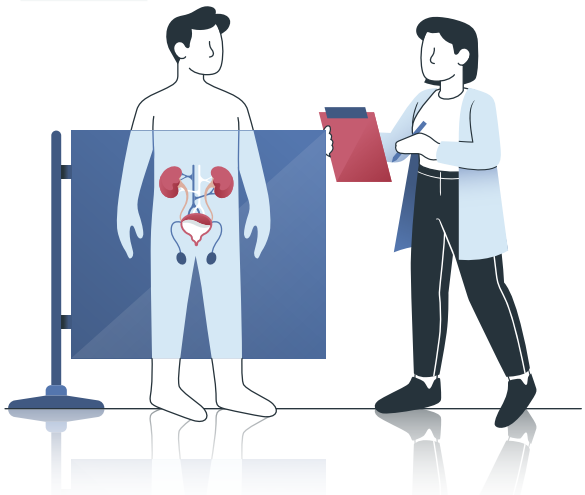
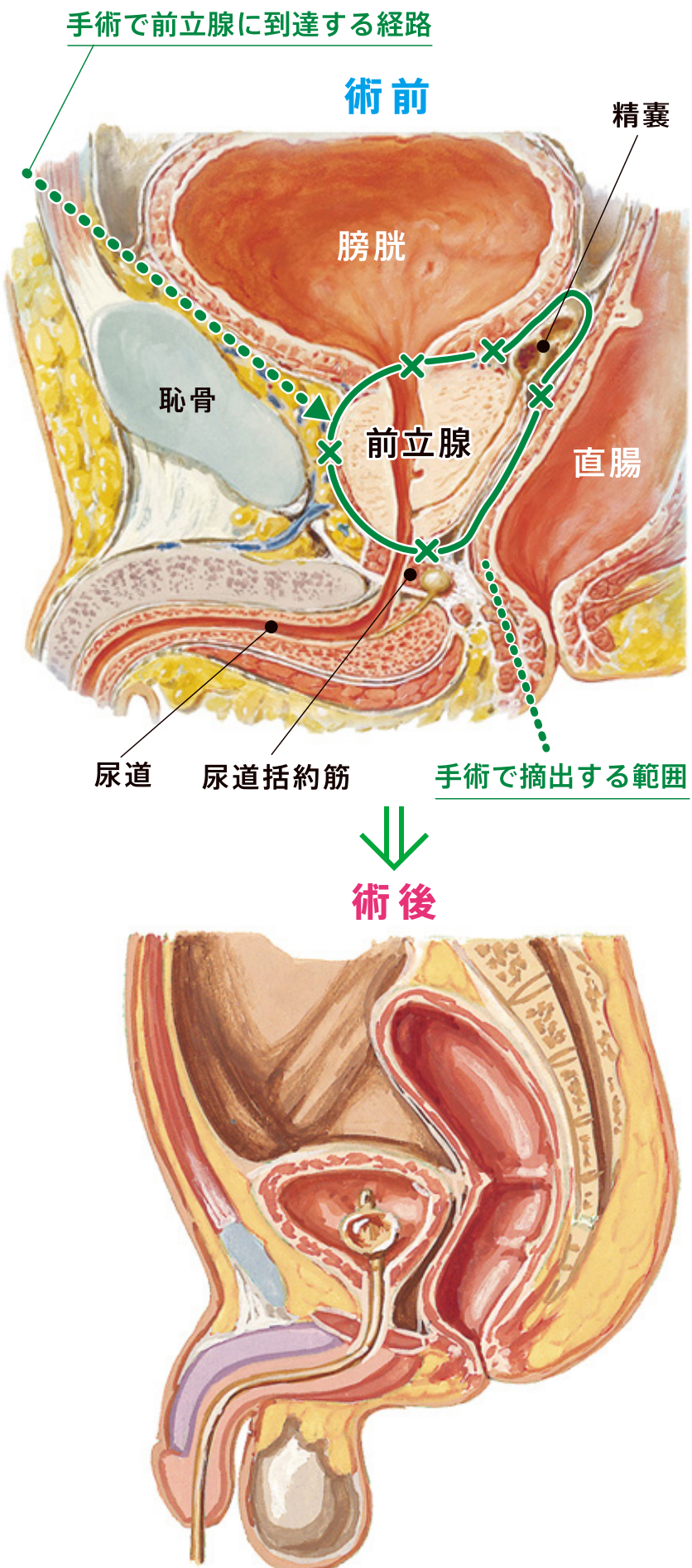


図.[男性骨盤の断面図]



## ロボット支援下手術

前述したような従来の開腹手術の問題を克服するのに、手術支援ロボットはうってつけでした。

### ロボット支援下手術のメリット

- ① 体の奥深くまでカメラを挿入できるため、従来の開腹手術ではよく見えなかった骨盤の奥深くも拡大して鮮明に見ることができ、かつ双眼レンズにより、立体視ができます。
- ② ロボットアームに取り付ける鉗子の多関節機能により、狭いスペースでも状況に即した多彩で柔軟なアプローチが可能となりました。かつ術者の手ぶれを補正してくれる機能があり、細かな操作が安全に行えるようになっています。

- このような理由により、ロボット支援下手術は従来の開腹手術に比べて、がんの根治性を担保しつつ、蓄尿機能や勃起機能(勃起機能に関してはがんの広がりによっては温存が不可能となります)を温存するのに非常に有利になったといわれています。
- ③ 気腹(腹の中に二酸化炭素を送り込み、腹を膨らませることで視野や鉗子を動かすスペースを確保します。このため創内の圧力は大気圧



このようにメリットの大きいロボット支援下手術にもいくつか不得手があります。例えば前立腺手術においてはかなり頭を下げた体位をとることがあります。また、腹腔内手術の既往がある方も臓器癒着の影響で、ロボット支援下手術ができないことがあります。そのような場合には、従来の開腹前立腺全摘除術や放射線治療に対応します。

### ロボット支援下手術のデメリット

より少し高くなっています。(と体位の工夫により、静脈性の出血を開腹手術と比較して著しく少なくできるというメリットもあります。

## ロボット支援下手術の可能性

このように前立腺がん手術の領域においては、従来の術式と比較して、ロボット支援下手術には非常に多くのメリットがあるため、わが国ではあらゆる分野のロボット支援下手術の中で最も早く保険適用を取得しました。その後、急速に普及し、現在は前立腺がん根治手術の大部分がロボット支援下に行われるようになってきました。当院では、今年6月より前立腺がんに対するロボット支援下手術を開始し、9月末現在で10症例を安全に完遂しています。

今後は、前立腺がんのみならず、腎臓がんや膀胱がん、さらには良性疾患においても、ロボット支援下手術のメリットを生かせる領域にはその適応を広げていきたいと考えています。より多くの皆様により良い医療を提供できるよう努めてまいります。



# ペースメーカー外来のご紹介

臨床工学室 宮本昌周

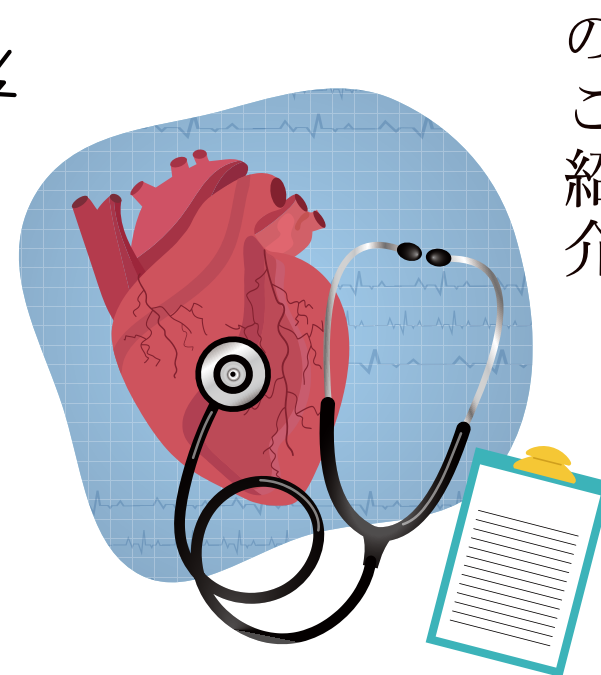
皆さんは「臨床工学技士」という職業をご存知でしょうか？臨床工学技士は医師の指示の下に、生命維持管理装置の操作及び保守点検を行う事を業とする医療機器の専門医療職種です。

当院の臨床工学技士は現在14名が在籍しており、人工透析器や人工呼吸器、人工心肺装置などの専門機器を扱っています。

今回はさまざまな医療機器の中から、ペースメーカーについてご紹介します。



(図1) 色々なペースメーカー



## ペースメーカーとは

ペースメーカーとは、心臓の脈拍数が少なくなった状態(徐脈)となった患者さんの体内に埋め込み、心臓に電気刺激を出すことで心臓の収縮を促し、徐脈を改善する機器です(図1)。

## 臨床工学技士の役割

臨床工学技士は、患者さんへの埋め込み手術の段階から関わり、循環器内科医師の指示のもと、患者さん個々に適した設定をペースメーカーにプログラムしています。

また、埋め込み後には循環器内科医師と一緒にペースメーカー外来を担当し、ペースメーカーの



(図2) ペースメーカーチェック

異常の有無・不整脈の有無などの確認、現状に合った設定変更を行なっています。更に、放射線治療や他疾患の手術などの際には、患者さんに埋め込まれたペースメーカーが故障や誤動作しないように、状況に合わせた設定を行なっています(図2)。

最近のペースメーカーは電池や機能も向上し、長く患者さんの生活を支えることが出来るようになりました。私たち臨床工学技士も、患者さんのペースメーカー生活にしっかりと寄り添い、安心・安全を提供できるように努めています。

# 市民公開講座を開催しました

当院では、地域の皆様にかんを始めたこととした様々な病気についての知識を深め、お役立ていただくため、定期的に市民公開講座を開催しています。

去る11月11日(土)、第35回市民公開講座を小平市の「ルネこだいら 中ホール」において、小平市・小平市医師会のご支援をいただき開催いたしました。当日は、小林洋子市長より開会のごあいさつをいただき、269名の市民の方がお越しになりました。この場を借りてお礼を申し上げます。

## 講演内容

「負担の少ない  
前立腺がん治療  
〜ロボット手術  
という選択肢〜」

「白内障の症状  
と治療」



次回の開催予定(入場無料・事前申込み不要)  
日時 令和6年1月27日(土) 14時開場  
場所 清瀬けやきホール  
たくさんの方のご参加をお待ちしております。

# 人間ドックのご紹介

当院の予防・健診センターは(公)日本人間ドック学会の「人間ドック健診施設機能評価」の認定を受けている健診施設です。落ち着いた空間で、専門の医師による質の高い健診を提供しております。



1日ドックコースをお申し込みの方のみ、オプション検査が利用できます。

内視鏡検査をご希望の方は、経口(口から)と経鼻(鼻から)をお選びいただくことができます(事前予約)。

健診についての予約・お問い合わせはこちら

Tel 042-466-1800  
(予防・健診センター)

受付時間 平日9時~16時

※詳細はホームページでも確認いただけます。



## 人間ドック健診施設機能評価の受審結果について

令和5年4月、人間ドック健診施設機能評価認定を更新いたしました。人間ドックを行う施設として、健診の質、教育・指導体制、接遇など、様々な項目において厳しい基準を満たしていることが認定されました。これからも良質の健診を、皆様にご提供するため、引き続き努力してまいります。